

中小企業セミナー

科目名	中小企業セミナー
担当教員	松坂暢浩、高橋修 他
対象学年(日本語レベル)	学部1 年～(中上級以上)
学期・曜日・講時	後期土曜日集中 10 月 20 日(土)2・3講時、10 月 27 日(土)2・3・4講時、11 月 17 日(土)2・3・4 講時
キャンパス・教室	10月20 日と11月17日は、川内北キャンパスのBI OI 教室、 10月27日は、川内北キャンパスの教育・学生総合支援センター4階会議室
ポイント数	1
使用言語	日本語
授業の目的と概要	本授業は、宮城県内の中小企業やベンチャー企業の存在とその魅力を知ることを目指す。また、今後参加するインターンシップ前に、中小企業に関する事前理解とそこで働くことをイメージする機会にしてみたい。
学習の到達目標	セミナーの内容を踏まえ、中小企業の魅力を自分の言葉で説明できる。
授業内容・方法と進度予定	土曜日の集中講義で3 週合計 8コマ(1 週目2コマ、2週目3コマ、3週目3コマ) で実施する。 ※担当教員による講義と中小企業よりお招きするゲスト講師による講話。で構成 第1 週目:10 月 20 日(土) 2講時:①中小企業とは何か?(日本経済のなかでの存在意義と重要性について) 3講時:②中小企業の特徴について(職場環境や働く魅力について) 第2週目:10 月 27 日(土) 2講時:③ゲスト講師による講話(福田商A会N、Aホリディ・イン仙台の経営などについて) 3 講時:④ゲスト講師による講話(仙央台タ中クシー、一般社団法人東北インアウトバウンド連合の活動などについて) 4 講時:⑤ゲスト講師の講話の振り返り(講話からの学びを振り返る) 第3 週目:11 月 17 日(土) 2講時:⑥ゲスト講師による講話(アンデックT 業ス界、の動向と自社の海外進出などについて) 3 講時:⑦中小企業で働く自分をイメージする(自分にとっての働く魅力を整理する) 4講時:⑧本セミナー全体のまとめ
成績評価方法	1) 毎回提出するミニッツレポート 40% 2) 到達目標の達成度を測る期末レポート 40% 3) 授業内でのワークへの取り組み状況等 20%
教科書および参考書	教科書は指定しない。毎回資料を配付する
授業時間外学習	授業の予習および復習。
その他	普段出会えない社会人と接点を持てる貴重な経験です。授業内で積極的に質問をしてください。また失礼のないように挨拶や話を聞く際の姿勢などには十分に注意してください。

Global Company Reserch

科目名	Global Company Reserch
担当教員	YOSHIOBU NAKAMURA
対象学年(日本語レベル)	学部2・3・4～M2 (SPOT90 65点以上)
学期・曜日・講時	FallSemeater Tue 6 (The class starting date is Octorber 9.)
キャンパス・教室	文科系総合講義棟 経済学部第 2講義室
ポイント数	1
使用言語	English
授業の目的と概要	The purpose of this class is to understand global business strategies and human resource management of Japanese companies. In each class, a guest speaker is invited from a global Japanese company and give us a lecture on global business in English.
学習の到達目標	The goal of this class is to understand real global business strategies of Japanese companies and to give students a picture of working in Japanese companies and establishing their career in them.
授業内容・方法と進度予定	In each class, a guest speaker is invited from a global Japanese company and give us a lecture on global business in English. As guest speakers are invited from diverse industries (e.x. ICT, manufacturing, retailer, trading, finance and so on), students are able to know strategies of various industries. October 9: Orientation October 16: Marubeni Corporation October 23: FUJIFILM Corporation October 30: NISSAN MOTOR CO., LTD. Novembe 6: Hitachi, Ltd. November 13: YKK CORPORATION November 20: IBM Japan November 27: Komatsu Research & Advisory.
成績評価方法	Attendance (50%) and Report at the end of term on the requested theme (50%) A person of attendance rate less than 70 percent does not evaluate.
教科書および参考書	
授業時間外学習	It is desirable to know the company overvieww on the website prior to the class.
その他	Lectures are runs in English, and report submitting in either English or Japanese. Attendance is confirmed in each class. Check the attendance by submitting a Minute paper in each class. A person of attendance rate less than 70 percent does not evaluate.

キャリア教育特別演習A

科目名	キャリア教育特別演習(コース特化科目)A-日本におけるキャリア形成の準備①準備編-
担当教員	門間由記子
対象学年(日本語レベル)	B3～(SPOT90 75点以上)
学期・曜日・講時	集中
キャンパス・教室	川内北キャンパス キャリア支援センター
ポイント数	1
使用言語	日本語
授業の目的と概要	日本の産業構造や業界を知り、自分自身がどのようなライフキャリアを歩んでいきたいのかを考えるきっかけとする。また、これから日本での就職活動を進める際に必要な基礎知識の習得に努める。
学習の到達目標	日本でのキャリア形成に関し、自分なりのビジョンをまとめ、具体的に自分の言葉で説明できるようになること。
授業内容・方法と進度予定	日本でのキャリア形成をこれから考える学生を対象とし、日本の産業構造やキャリアパスについて学びを深めていく。 第1回 日本の企業を知る:業界研究 第2回 日本における就職活動の流れを知る 第3回 日本で働く将来を考える:自己分析 第4回 日本で働く準備をする:エントリーシート作成 第5回 日本における働き方を知る:人事担当者から話を聞く 第6回 日本の企業におけるビジネスマナー 第7回 働き方を考える:グループワーク 第8回 世界で働く、日本で働く:これからの働き方を考える
成績評価方法	①毎回提出するミニレポート40%、②授業への取り組み状況40% ③ディスカッションへの参加状況20%
教科書および参考書	授業時に配布
授業時間外学習	キャリア支援センター主催のセミナーに参加することが望ましい。
その他	キャリア教育特別演習Bと併せて受講することを推奨する。 キャリア教育特別演習では個別面談やエントリーシート添削など、個別の指導を行うため、併せての受講がより効果的といえる。

キャリア教育特別演習B

科目名	キャリア教育特別演習(コース特化科目)B-日本におけるキャリア形成の準備②実践編-
担当教員	門間 由記子
対象学年(日本語レベル)	B3～(SPOT90 75点以上)
学期・曜日・講時	集中
キャンパス・教室	川内北キャンパス キャリア支援センター
ポイント数	1
使用言語	日本語
授業の目的と概要	ワークを通じ、これからのライフキャリアを考える際のヒントを見つけること。 日本社会において、自分自身が歩んでいきたいキャリアについてワークシートを使っ てのワークやディスカッションを通じて、明確にしていくこと。
学習の到達目標	自分自身のライフキャリアについて、自分の言葉で明らかにしていくこと。
授業内容・方法と進度予定	第1回 自己分析ワーク1 第2回 自己分析ワーク2 第3回 グループディスカッション 第4回 キャリアビジョンを明らかにする1 第5回 キャリアビジョンを明らかにする2
成績評価方法	①毎回提出するミニレポート40%、②授業への取り組み状況40% ③ディスカッションへの参加状況20%
教科書および参考書	教科書は指定しない。毎回資料を配付する。
授業時間外学習	キャリア支援センター主催のセミナーに参加することが望ましい。
その他	キャリア教育特別演習Aと併せて受講することを推奨する。